

第4号

大住社福協だより

平成3年2月10日発行 秋田市大住社会福祉協議会

印刷・太陽印刷株式会社

平成も三年となり社福協だより第四号をみなさまのお手に詐へお届けできることを心から喜んでおります。

昨年は四月の総会で各町内会長さん、各団体長さんのご協力によって今後の事業計画等本協議会運営の大綱を決定していただき、五月には日赤社費増強運動の実施で従来以上の実績をあげて終了いたしました。その間数回に亘る役員会等を重ね、七月には敬老会の準備に入り、九月の敬老会は盛会裡に開催され、さらに十月には赤い羽根の共同募金運動には役員はもとより、民生委員の方々の献心的なご努力と、各町内、団体等のご理解ある、ご協力によって、目標を上廻る実績をあげ得たことは、まことに感謝に堪えないとところであります。

さらにまた十二月には例年の歳末たすけ合い運動についても従来の実績をはるかに超えるご援助をいただきました。これらの事業を通じ地域の連帯はますます深められておりました。

第六回敬老会が盛大に催される

事業を進めておることを理解いただき、ご協力下さる各町内会のみなさま、各団体の関係者のみなさまには心からお礼を申し上げると共に今後ともよろしく当協議会の育成発展にお力添えをいただきたく、七年目を迎えるこの年にあたりおねがいを申しあげることでございます。

このようないきで社福協の事業となつて前進すべく努めておるところであります。

一体となつて奉仕の一助をなすためには関係者の研修を重ね、民生委員協議会の方々と表裏にこよなうな気持で社福協の事業を進めておることを理解いただき、ご協力下さる各町内会のみなさま、各団体の関係者のみなさまには心からお

ります。ただ目標額のみを主眼とした募金団体かとのご批判もありますが、私達はこの協議会が、ただ目標額のみを主眼とした募金団体であってはならないと、その在り方を常に反省しつつ社会福祉の向上を目指して、地域全体の発展を希つておるものであり、そのためには関係者の研修を重ね、県、市議会議員、団体長のご祝辞をいただき秋田市長と市社会福祉協議会長のメッセージを川北実行委員、石塚副会長よりそれぞれ披露され、敬老者を代表して躉見町小竹喜一さんよりお礼のことばがあり式典を終了し、ひきつづき祝宴にうつり伊東副会長のあいさつの後乾盃し、例年のところより幼稚園児のつくった「レイ」をかけてもらつて大喜びのあじいさん、おばあさんでのおじいさん、おばあさんで会場一杯の和やかな雰囲気の中で幼稚園児、大住小学校児童の歌や踊りにかっさいがつづき、さらに梅丸会一行の民謡や踊りが華やかに繰りひろげられ、楽しい午後のひとときを過し、万才三唱のうちにその幕をとじました。

平成二年度の敬老会は例年

例年のことながら、他地区に比べて内容的には決して充



毎年会場を飾る見事な生け花



出席者の皆さん
たくさんのの方々から楽しんでいます
レイがとても美しく似合つ
いただいて喜んでいます

前号でお知らせした大住民
生児童委員協議会が発足し、
その活動がますます期待され
ておりますが、本協議会もみ
なさまのご要望に応えるため
役員研修や各種団体との交流
などを活発に行ない、また牛
島駅東口通路の実現、大住町
内にある県営住宅の建替の促
進など地域内の問題解決にも
積極的に参画するなど新興地
帶としてのニーズに副うべく
意欲的に取り組んでおります。

**民児協発足と役員研
修等行われる**

まことに反省会を開き将来更に
改善される問題等を忌憚なく
意見を出し合い関係者一同の
労をねぎらい歓談し、有意義
な秋晴れの一日を全力投球し
た満足感が皆んな胸一杯にひ
ろがつていった。

直ちに反省会を開き将来更に
改善される問題等を忌憚なく
意見を出し合い関係者一同の
労をねぎらい歓談し、有意義
な秋晴れの一日を全力投球し
た満足感が皆んな胸一杯にひ
ろがつていった。

車を持つ若い人々が、お年寄
りを会場まで送り迎えするな
ど地域一体となつてのほほ笑
みしい風景もみられ今後ます
ますの充実をねがう気持が一
杯であった。敬老会終了後、

平成2年度

職名	氏名	住所	電話番号	備考
会長	永井 進之助			
副会長	堀切 政六			
副会長	伊東 俊治			
副会長	石塚 淑子			
常任理事	佐藤 末吉			
常任理事	高橋 重治郎			
常任理事	門脇 久四			
常任理事兼	佐々木 三次			
監事	鈴木 秀治			
監事	本庄 昭実			
幹事	伊藤 光子			事務局長
幹事	佐藤 智恵			
幹事	高橋 美津子			会計

地区民児協分担表

平成2年8月10日

大住地区民生児童委員協議会

氏名	電話	住所	担当地区	担当世帯
◎堀切政六			大住3丁目7~17、大住4丁目1~10、同12、13	238
○佐藤末吉			大住1丁目7~9、大住2丁目8~18	350
○高橋重治郎			大住3丁目1~6、仁井田緑町1~5	
川和田保太郎			大住1丁目1~6、大住2丁目1~7、牛島西潟敷	190
菅悦郎			牛島西1丁目12~15、牛島西3丁目、牛島東潟敷、茨島6丁目24、15~24、茨島7丁目5	400
門脇久四			牛島西4丁目	295
和田繁			牛島西2丁目1~8、11~12	345
佐々木勢治			牛島西2丁目9~10	220
フ川北ミツエ			大住4丁目10(雇用保進事業団宿舎)4棟、大住4丁目11(公務員宿舎)3棟	240
佐藤大二郎			大住1丁目10~11(公務員宿舎)3棟、大住1丁目(県営住宅)、大住2丁目(県営住宅)	288
長澤千和			仁井田躑見町、仁井田潟中町、仁井田潟中新町 仁井田小中島一部	303
			牛島西2丁目13~27	275
			計	2,906

◎印 総務、 ○印 副総務、 フ印 婦人部代表

平成2年の募金・協賛金の状況一覧表

平成2年12月31日現在

	町内会名	町内会		赤十字募金		敬老会	共同募金			歳末たすけあい募金	計
		会長氏名	町内	個人	協賛金		町内会	封筒	計		
1	庚塚東	高橋初江					2,000		2,000		2,000
2	庚塚	加美山大	2,000	5,000	2,400	14,400			14,400	1,200	25,000
3	西わかば	阿部芳男					5,000		5,000		5,000
4	いなほ	渡部栄三	9,900	7,000	3,300	9,600			9,600	1,600	31,400
5	牛島西二丁目本町	高橋茂治郎	6,000	1,700	5,000	15,000			15,000	2,500	30,200
6	庚塚南	斎藤周市		27,000	4,800	66,200			66,200	4,000	102,000
7	牛島西第一	佐川登			12,000	15,000			15,000	6,000	33,000
8	稗田南	竹内龍誥		15,500	10,000	40,000	32,700	72,700	6,000		104,200
9	庚塚西新町	伊藤豊彦		12,500	5,600	29,200			29,200	2,800	50,100
10	牛島西	斎藤清			1,500	9,000			9,000	1,500	12,000
11	おたかの橋	大林達吉		10,000	12,000	30,000	29,510	59,510	6,500		88,010
12	東潟敷	諸越幸四郎			9,000	73,000			73,000	7,300	89,300
13	牛島西四丁目	鎌田善治郎		52,500	22,000	60,000	37,510	97,510	11,000		183,010
14	清水市営住宅	三平春雄			6,000	12,000			12,000		18,000
15	三皇竹原	佐藤忠				10,000			10,00		10,000
16	大住北	岩泉茂助		15,000	13,500	91,200			91,200	6,750	126,450
17	大住南	打矢徳次	8,000	10,500	12,000	25,000	76,990	101,990	6,000		138,490
18	大住中央通	斎藤匡四郎		10,500	8,000	54,000			54,000	4,500	77,000
19	つくし	鈴木三昭			5,000	5,000	2,876	7,876	3,000		15,876
20	県営大野往宅第二	山田正英	2,000		5,000	5,000	4,200	9,200	3,000		19,200
21	大住新町	武田透			12,000		5,669	5,669	6,066		23,725
22	大住	佐藤勇治		58,850	15,000	60,000	37,565	97,565	8,000		179,415
23	落見幸町	大友安治郎		32,000	4,200	26,600			26,600	2,100	64,900
24	潟中新町	浜口芳明		16,000	6,800	13,800	27,700	41,500	3,400		67,700
25	潟中町	佐藤義雄			10,700	20,000			2,000	5,000	35,700
26	落見町	戸嶋幸治		17,000	14,500	87,000			87,000	7,400	125,900
27	緑町	佐々木昭太郎			5,000	27,000			27,000	2,250	34,250
28	公務員宿舎	市川金太郎			5,800	11,500			11,500		17,300
29	西潟敷						12,483	12,483			12,483
30	東潟敷南	加藤晶夫				15,000			15,000		15,000
31	大口募金					大口募金	239,922	239,922	大口寄付者 26,170		266,092
	計		27,900	291,050	211,100		総合計	1,338,625	134,036		2,002,711

(歳末たすけあい募金運動)

当年度歳末たすけあい募金運動について、大住社会福祉

運動について、大住社会福祉協議会が、各町内会長を通じて地区の皆さまに、あたたかいたすけあいの心のしるしと

して各町内会より寄せられました。金額は、(一三四、〇三六円)別表のとおりで、厚く御礼申し上げます。早速、民生委員協議会の調査資料によ

り惠まれない四十三家族の方々に、三〇〇〇円づつお届けして、皆様のあたたかいご芳志を十二月二十八日迄にお届けいたしました。ご報告をか

けいたしました。尚、市社会福祉協議会からは恵まれないひとりぐらし、働けない身障者ならびに老人虚弱者等の査定審査に

担当民生委員が夫々の方々へお届けして感謝されています。

◎歳末たすけあい篤志寄付

(敬称略)

永井進之助 一〇、〇〇〇円

伊東俊治 一〇、〇〇〇円

鈴木秀治 二、二八三円

門脇久四 二、〇〇〇円
佐々木勢治 一、八八七円
◎共同募金 佐藤末吉 一〇、〇〇〇円

四五、八八六円 県立秋田南高校、二四、一〇二円 大住小学校、一六、〇〇〇円 (有)大雄企画

◎五、〇〇〇円 山岡工業、秋田衛生興業、三浦マンション、山岡脩朋、齊藤一郎、おおすみ歯科医院、内山内科医院、三浦晃三、若村建設、グランド交通、濱谷清春、太陽印刷機、東和警備保障㈱、永井セイ、鬼怒川温泉グリーンパレス有

◎六、〇〇〇円 長澤千代壽、三浦酒店、大野忠子、川北ミツエ、長澤千和、伊藤光子

◎一、六〇〇円、阿部輝雄店

◎一、五〇〇円、利部ガラス店

◎一、〇〇〇円 マルタケ秋田営業所、安達堅一、新田又治郎、佐藤義雄、浅羽正幸、愛川重春、今泉政業、鈴木信雄、加賀伊ボーリング、㈱電巧堂チャーン、オーナー

トバックス仁井田店、佐藤大二郎、丸喜食堂、大住食堂、高橋美津子、奥山陽子、鎌田善治郎、高橋恒久、高橋安平、

藤林正雄、長谷部力雄、仁村金太郎、佐藤久司、伊藤敏春、

関慶治、斎藤静江、斎藤泰三、沢登恵重、斎藤周市、田口忠

稔、岸部良二、大友安治郎、小野光雄、三浦善一郎、佐藤隆、松塚隆一、佐藤良助、利

部金一、草彅房夫、武田良輔、秋元春一、三浦壽雄、三浦せい、高橋章、丸山治夫、伊藤

井田(堀井正治)、井畠ドラッグ、斎藤匡四郎、Aコーポ仁井田、菅原弘夫、イブイン、マイム菅原弘夫、小僧すし大住店、スズヤ衣料店、菅原電機店、理容パール、

富士クリーニング、相場忠治(大住アパート主)、堀切政六、佐々木三次、石塚淑子、大住

簡易郵便局、和田繁郎、海沼金栄、大里庄蔵、杉

◎二、〇〇〇円 長澤千代壽、三浦酒店、大野忠子、川北ミツエ、長澤千和、伊藤光子

◎一、五〇〇円、利部ガラス店

◎一、〇〇〇円 マルタケ秋田営業所、安達堅一、新田又治郎、佐藤義雄、浅羽正幸、愛川重春、今泉政業、鈴木信雄、加賀伊ボーリング、㈱電巧堂チャーン、オーナー

トバックス仁井田店、佐藤大二郎、丸喜食堂、大住食堂、高橋美津子、奥山陽子、鎌田善治郎、高橋恒久、高橋安平、

藤林正雄、長谷部力雄、仁村金太郎、佐藤久司、伊藤敏春、

関慶治、斎藤静江、斎藤泰三、沢登恵重、斎藤周市、田口忠

稔、岸部良二、大友安治郎、小野光雄、三浦善一郎、佐藤

隆、松塚隆一、佐藤良助、利

部金一、草彅房夫、武田良輔、秋元春一、三浦壽雄、三浦せい、高橋章、丸山治夫、伊藤

井田(堀井正治)、井畠ドラッグ、斎藤匡四郎、Aコーポ仁井田、菅原弘夫、イブイン、マイム菅原弘夫、小僧すし大住店、スズヤ衣料店、菅原電機店、理容パール、

富士クリーニング、相場忠治(大住アパート主)、堀切政六、佐々木三次、石塚淑子、大住

簡易郵便局、和田繁郎、海沼金栄、大里庄蔵、杉

山昭蔵、富岡豊太郎、理容サニー、高桑秀男、高橋昭夫、川越政美、加藤兼治郎、高橋重治郎、大住鈴木歯科医院

（順不同）

生活福祉資金

貸付制度の改善

この制度は、従来「世帯更生資金」制度として、親しまれてきましたが、時代のニーズにそぐわない面もあり、低所得者層、生活困窮者、等を

所得者層、生活困窮者、等をすくいあげるため、いろいろな障害を除き、今般大幅に改善されました。借り易く、返

し易く、手続の一部簡素化や、資金の範囲を拡大し、借入人、保証人の年齢を緩和、その他多くの改善等について、全県市町村の担当員、各地区民児協から副総務の担当責任者を専任し、県・市社協で、研修会を重ね、制度に精通し、改善主旨の普及伝達に力を入れ、本制度が一般利用希望者に、活用され、低所得者・身体障

害者等にとって、よりよい福祉への役割を期待していま

す。(一定期間の据置期間を経て、償還開始月から3%の

この貸付制度を希望される方は、担当地区の民生委員にご相談下さい。(担当民生委員から専門の前記担当副総務) 佐藤末吉委員へ連絡の上、手続きされることになります。) 又既に借用して返済中の方も、増額取扱の制度もありますので、併せてご連絡をおすすめします。

店

店

店

店

あ
と
が
き

「大住社福協だより」の第四号をお届けいたします。今号は、社福協と表裏一体の、大住民生委員児童委員協議会が、永井会長の特段の努力により、正式に発足したこと。名実共に渾然一体となつての活動と協調が倍加され、その成果が、今般の共同募金や各種協賛金等の運動に、一段とご理解と御援助に結びついたものと、改めて、皆様方に御礼申上げて、あとがきといたします。

(編集担当——堀切政六)

今回湾岸問題についてのご紹介がありましたが、紙面の関係で割愛させていただきま

した。ご諒承下さい。